資　料

協議事項の趣旨

吉川市地域公共交通計画の作成にあたっては、国の「地域公共交通確保維持改善事業補助金（地域公共交通調査事業)」を活用しています。

この補助事業については、協議会（当地域公共交通協議会）自らによる事業の実施状況の確認、評価（自己評価）を行い、地方運輸局に報告・公表することとされています。

つきましては、今年度の当該補助事業について、協議会での自己評価結果として、下記の提出書類（案）のとおり、関東運輸局に提出することについて協議を行うものです。

なお、当事業は令和７年３月３１日までの事業であり、事業期間中となりますが、今後の実施見込みも踏まえた評価となることを申し添えます。

記

１　協議事項　令和６年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価について

２　評価内容　地域公共交通計画の策定に係る事業が適切に実施され、当該計画の策定につながるものとなっているか、調査結果を整理し評価する。適切に実施されなかった場合には、理由等を明らかにする。

３　提出書類（案）　令和６年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（計画策定等に係る事業）：別添

（案）

別添1

令和6年度　地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（計画策定等に係る事業）

令和　年　月　日

協議会名：　吉川市地域公共交通協議会

評価対象事業名：　地域公共交通計画策定事業

①事業の結果概要	②事業実施の適切性		③計画等の策定等に向けた方針
1　地域及び公共交通の現況調査 内容：人口密度や生活関連施設の分布状況、公共交通の運行状況、上位計画・関連計画における公共交通の位置づけなどを整理した。 結果：上記内容を分析し、市の地域特性、公共交通等の現状を把握した。 2　公共交通に関するニーズ把握 内容： ①交通ニーズ調査等の分析 ②タクシー利用料金助成事業の利用実績の分析 ③路線バス利用者アンケート調査 ④関係者（交通事業者）ヒアリング 結果：上記内容を分析し、市の公共交通に関わる現状の把握と課題の抽出を行った。 3　地域公共交通計画における基本方針及び基本目標（案）のとりまとめ 内容：上記1、2を踏まえ、地域にとって望ましい公共交通の基本的な方向性等のとりまとめを行う。 結果：令和6年度内の協議会において、審議を予定。 4　協議会の開催 内容：地域公共交通計画の策定に向けて、吉川市地域公共交通協議会を開催し、調査結果の報告や計画内容等について協議を行った。 結果：実施予定も含め、計画策定に関わる協議を4回開催する。	A	地域公共交通計画の策定につながる事業が適切に実施されている。	今年度実施の地域及び公共交通の現況調査等から、課題の整理と基本方針案をとりまとめているところである。 これらを踏まえ、次年度も引き続き交通事業者との連携を密に図りながら、市民などの関係者も交えた協議会での協議を行い、令和8年3月に地域公共交通計画の策定を予定している。

令和６年度　吉川市地域公共交通活性化協議会　（埼玉県吉川市）
（地域公共交通計画策定事業）

公共交通の概況・地域の特徴

本市の公共交通は、JR武蔵野線の2つの鉄道駅が市の南部に整備され、6事業者の路線バス事業者によって、市内全域で、鉄道駅に接続するバス路線網が構築されている。

また、市では、北部・東部地域を中心とする市街化調整区域内を運行するバス事業者の運行経費の一部を補填する「路線バス運行費補助事業」やｻｲｸﾙｱﾝﾄﾞﾊﾞｽﾗｲﾄﾞ事業、路線バスの利便性が低い市街化調整区域の75歳以上の高齢者を対象にタクシー料金の一部を助成する「タクシー利用料金助成事業」を行っている。

地域の抱える問題点・計画策定調査の必要性

鉄道・バス利用圏域は、居住地域の大半をカバーしているものの、路線バスの便数が少ない地域や、運転手不足により運休している路線が存在している。

吉川美南駅東口地区土地区画整理事業などまちづくりが変化している中で、主に雨天時における吉川駅への交通集中による渋滞などの課題もあり、路線バス事業者と連携を図りながら、効率的で効果的な公共交通ネットワークの構築に向けて取組を進める必要がある。

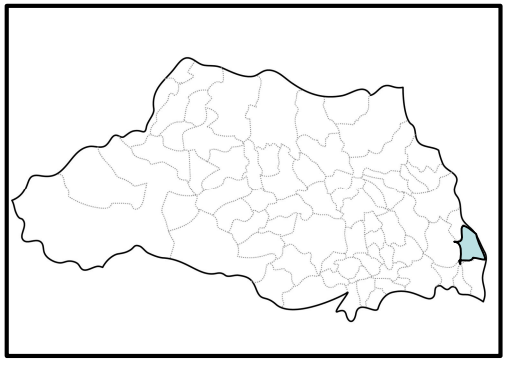
高齢化の進展に伴い、市民の移動が多様化していくことが見込まれる中で、全ての移動を公共交通で支えることは困難であることから、地域の互助による輸送などの福祉的な取組をはじめとする他分野での市民の移動を支える取組など、買物や通院といった日常生活を支える移動手段の確保が必要となっている。

限られた輸送資源の中で、多様な主体が連携・協働し、持続可能な地域公共交通を形成するため、地域公共交通計画の策定が必要となっている。

アピールポイント

市民の移動実態を把握するため、交通ニーズ調査や路線バス利用者アンケート調査に加えて、タクシー利用料金助成事業の利用実績について、地区別に乗降状況や利用時間帯、利用目的、１人当たり年間利用枚数、乗車回数、１乗車当たりメーター料金を整理し、路線バスの利便性が低い地域の移動特性を分析した。

また、市内のタクシーの供給状況を把握するため、交通事業者ヒアリングにおいて、タクシー利用料金助成事業が利用できる市外事業者も含めて調査を行い、時間帯別の市内におけるタクシーの供給台数を把握した。



面　積		31.66k㎡
人口（R6.4.1時点）		72,580人
	15歳未満	9,436人
	65歳以上	17,748人
高　齢　化　率		24.45%

協議会開催状況

令和6年度の開催状況（予定含む）
（●は計画策定以外の議題）

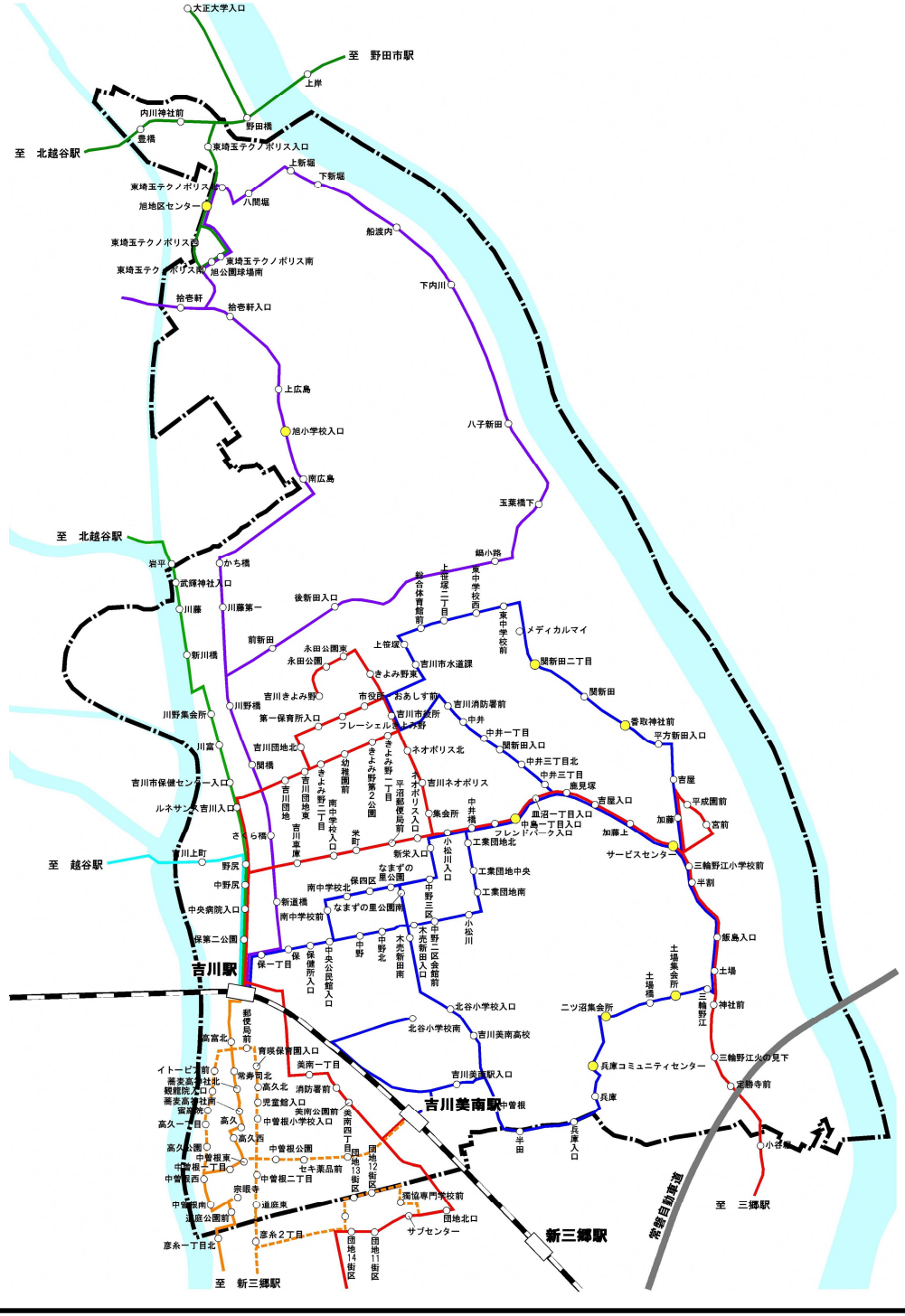
〇第１回（７月９日）
・交通ニーズ調査結果の報告

●第２回（９月18日）
・移動円滑化適用除外について

〇第３回（11月12日）
・現状・課題の整理について

〇第４回（１月17日）
・事業評価について

〇第５回（２月下旬）（予定）
・基本方針案について


東武バスセントラル㈱
朝日自動車㈱
茨城急行自動車㈱
㈱グローバル交通
メートー観光㈱
ジャパンタローズ㈱
サイクルアンドバスライド
大正大学入口
至　野田市駅
上岸
野田橋
内川神社前
豊橋
至　北越谷駅
東埼玉テクノポリス入口
上新堀
下新堀
東埼玉テクノポリス中
八間堀
旭地区センター
船渡内
東埼玉テクノポリス西
東埼玉テクノポリス南
東埼玉テクノポリス東
旭公園球場南
下内川
拾壱軒
拾壱軒入口
上広島
旭小学校入口
八子新田
南広島
玉葉橋下
至　北越谷駅
岩平
かち橋
武蔵神社入口
後新田入口
川藤
川藤第一
総合体育館前
上笹塚二丁目
鍋小路
東中学校西
メディカルマイ
前新田
永田公園東
永田公園
上笹塚
吉川市水道課
関新田二丁目
新川橋
きよみ野東
吉川きよみ野
市役所
おあしす前
関新田
吉川消防署前
川野橋
第一保育所入口
吉川市役所
中井
香取神社前
川野集会所
フレーシェル上内野
平方新田入口
中井一丁目
川富
吉川団地北
きよみ野一丁目
ネオポリス北
関新田入口
中井三丁目北
関橋
幼稚園前
吉川ネオポリス
中井三丁目
吉川市保健センター入口
きよみ野二丁目
平沼都便局前
鹿見塚
吉屋
吉川団地
吉川団地東
きよみ野第２公園
ネオポリス入口
吉屋入口
平成園前
ルネサンス吉川入口
南中学校入口
集会所
中井橋
皿沼一丁目入口
宮前
さら橋
吉川入口
吉川車庫
栄町
中島一丁目入口
フレンドパーク入口
加藤
加藤上
新栄入口
小松川入口
サービスセンター
至　越谷駅
吉川上町
工業団地北
三輪野江小学校前
野尻
なまずの里公園
工業団地中央
半前
中野尻
保四区
中学校北
工業団地南
新道橋
なまずの里公園南
中野三区
中央病院入口
南中学校前
小松川
飯島入口
保第二公園
中野北
木売新田南
中野二区会館前
土場
吉川駅
保一丁目
保健所入口
中央公民館入口
土場集会所
北谷小学校入口
二ツ谷集会所
三輪野江
神社前
郵便局前
北谷小学校南
吉川美南高校
三輪野江火の見下
高富北
育成保育園入口
イトーピア前
美南一丁目
兵庫コミュニティセンター
常勇団北
吉川美南駅入口
蓮勝寺前
蓮菱高校北
高久北
消防署前
観龍院入口
吉川美南駅
中曽根
兵庫
蓮菱高校南
児童館入口
蓮菱院
美南公園前
中曽根小学校入口
半田
兵庫入口
高久一丁目
高久
美南四丁目
高久公園
高久西
団地13街区
団地12街区
中曽根公園
小谷堀
中曽根東
セキ薬品前
中曽根一丁目
中曽根西
中曽根二丁目
宗眼寺
中曽根南
道庭東
至　三郷駅
道庭公園前
獨協専門学校前
団地北口
彦糸二丁目北
彦糸二丁目
サブセンター
新三郷駅
団地14街区
団地11街区
常磐自動車道
至　新三郷駅